

成道館通信

平成30年4月
第201号

〒739-1734
広島市安佐北区口田4丁目9-23-303
電話082-841-3389
FAX082-841-3389
<http://seidoukan.net/>



傘をうつ
牡丹桜の
雫かな

杉田久女

広島県立 広島叡智学園 2019年4月開校

広島叡智学園は、社会の持続的な平和と発展に向け、世界中のどこにおいても活躍できるリーダーを育成する広島県立の全寮制中高一貫校です。

初年度は中学1年生40名だけを募集。この学年が高1に進学する年に高校1年生を募集するが、海外からの留学生のみ（20名）。

通学区域は全県一円ですが全寮制です。

卒業資格は、日本の高等学校の卒業資格及び国際バカロレア・ディプロマプログラム（IBDP）。

場所は豊田郡大崎上島町大串。

今年の公立高校入試

今年の公立高校の入試問題は、昨年同様中3の後期から本格的な受験勉強を始めても間に合わないといえるほど難易度の高い問題であった。昨年度の問題よりも少し易くなったとはいえ、かなり早い時期から基礎固めを始めるべきである。

国語・28年「川端康成」、29年「志賀直哉」、そして今年は「三島由紀夫」と純文学作家の作品が3年続いた。来年は誰の作品が出題されるのか楽しみ。例年難しかった大問二は、今年はやや易くなった。大問四の作文は今年も250字だったので、これは来年以降も続きそう。また、生徒の会話を読ませる問題も昨年より大幅に減ったので時間が足りないことはなかったであろう。

社会・記述問題は昨年より減ったが、社会の用語・知識を問う問題が少し増え、難易度は昨年並みかと思われる。ただし、相変わらず資料を見て記述する問題が多いので、高得点を取るにはかなりの訓練が必要である。

数学・昨年は難易度の高い他教科に比べて「普通」の入試問題に思えたのだが、今年は昨年よりも易くなったのではないか。数学の得意な人は差をつけることができそうになかったので少し損をしたかもしれない。ただし、単純な計算問題は以前に比べて減っている。（以下次号）

広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校

スタートアップオープンスクール開催

日時：2018年4月15日（日）

10:00～11:30（事前申込不要）

場所：広島修道大学附属鈴峯女子中学・高等学校 講堂

- ・新校長が語る、新学校のコンセプトと学びのデザイン
- ・新校章・新校名ロゴタイプの発表
- ・新制服お披露目ファッションショー
- ・スタートアップクラブパフォーマンス



中高部活は平日2時間まで、週2日休養 スポーツ庁指針

スポーツ庁の有識者会議は13日の会合で、国公私立中学校での適切な運動部活動の運用に向けた指針案を了承した。学期中は1日の活動時間を平日2時間、休日3時間程度までとし、週2日以上休養日を設ける。長時間化による生徒の負傷リスクを避けるのが狙いで、高校の部活動にも原則適用。3月中に同庁が指針を公表し、全国の自治体や学校などに通知する。

部活動の休養日を巡っては、1997年に当時の文部省が「中学は週2日以上」などと目安を示したが、国が活動時間の上限を示すのは初。学校の高い目標設定などで過熱しがちな部活動に歯止めを設けることで、多忙な教員の働き方改革につながることも見込まれる。ただ、競技志向の強い生徒や期待する保護者もあり、一律の適用には慎重論も根強い。

指針には法的拘束力はない。

連絡

大型連休について

成道館では今年大型連休は4月30日（月）から5月5日（土）まで6連休にします。5月1日（火）・2日（水）の授業はありません。ご了承ください。

4月・5月の予定

4月

- 3日 新年度授業開始
- 7日 中2・中3 広島県版進学模試
- 30日～5月5日 休み

